

平成17年10月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結） 平成17年3月7日

上場会社名 ファースト住建株式会社

（コード番号：8917 大証二部）

（URL <http://www.f-juken.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

中島 雄司

（TEL：(06)4868 5388）

責任者役職・氏名 常務取締役管理部長 伊丹 千穂子

1 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

法人税等の計上基準については見積実効税率を使用しております。

最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2 平成17年10月期第1四半期の財務・業績の概況（平成16年11月1日～平成17年1月31日）

(1) 経営成績の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年10月期第1四半期	8,079	(20.2)	914	(-)	886	(-)	525	(-)
16年10月期第1四半期	6,723	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)16年10月期	35,188		4,577		4,448		2,573	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年10月期第1四半期	31	12	31	12
16年10月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年10月期	158	69	158	62

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 当事業年度より第1四半期財務・業績の概況の開示を行っておりますので、売上高を除いた前年同四半期の実績および対前年同四半期増減率についての記載は行っておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰、海外紛争の長期化および国内外の大きな自然災害に伴い、これまで順調に回復基調を続けてきました企業収益の伸びに若干減速感が見え始めてまいりました。

当不動産業界におきましては、平成17年1月31日付国土交通省発表の平成16年度の新設一戸建分譲住宅の着工戸数が全国平均で対前年度比12.1%増、近畿圏で6.7%増と2年連続して増加いたしました。一次取得者層の需要や各金融機関の住宅ローンに対する積極的な取り組みがある一方、前期より価格面および品質面での競争が一層厳しくなっております。

このような状況の中で、当社の当第1四半期の販売状況は、仕入情報の早期入手ならびにコスト管理の強化に積極的に取り組んできた結果、堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期の売上高は順調に推移し8,078百万円（対前年同期比20.2%増）となりました。また、営業利益は914百万円、経常利益は886百万円、四半期純利益は525百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
17年10月期第1四半期	18,142	8,012	44.2	474 11
16年10月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年10月期	18,199	7,744	42.6	456 99

(注) 1 . 当事業年度より第1四半期財務・業績の概況の開示を行っておりますので、前年同四半期の実績についての記載は行っておりません。

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
17年10月期第1四半期	2,184	20	1,389	6,790
16年10月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年10月期	2,032	128	1,686	7,606

(注) 1 . 当事業年度より第1四半期財務・業績の概況の開示を行っておりますので、前年同四半期の実績についての記載は行っておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は181億42百万円、純資産は80億12百万円、自己資本比率は44.2%となりました。

また、当第1四半期末における現金及び現金同等物は67億90百万円となり、前期末に比べて8億16百万円減少しております。各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、21億84百万円となりました。その主な要因は、税引前四半期利益8億86百万円を獲得する一方で、たな卸資産の手当てによる支出7億96百万円、仕入債務の決済による支出9億21百万円および法人税等13億70百万円を支払ったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、20百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産取得による支出18百万円を支払ったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、13億89百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加による収入16億4百万円によります。

3 平成 17 年 10 月期の業績予想（平成 16 年 11 月 1 日～平成 17 年 10 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	20,000	2,000	1,100
通期	45,000	5,200	3,000

（参考） 1 株当たり予想当期純利益（通期） 176 円 24 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の営業状況は順調に推移しており、売上高、経常利益、当期純利益及び 1 株当たり当期純利益（通期）につきましては、平成 16 年 12 月 20 日公表の予想数値に変更はありません。

（業績予想の利用に関する留意事項）

上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化により、上記数値と異なる場合があります。

以 上

添付資料

（要約）四半期貸借対照表、（要約）四半期損益計算書、（要約）四半期キャッシュ・フロー計算書

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

(千円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成 17 年 10 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 16 年 10 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 16 年 10 月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)	金額 (千円)	増減率	金 額 (千円)
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	6,790,721	-	-	-	7,606,824
2. たな卸資産	10,468,569	-	-	-	9,672,503
3. 前渡金	137,601	-	-	-	145,570
4. その他	230,034	-	-	-	266,321
流動資産合計	17,626,927	-	-	-	17,691,219
固定資産					
1. 有形固定資産	438,853	-	-	-	432,515
2. 無形固定資産	4,644	-	-	-	4,957
3. 投資その他の資産	71,696	-	-	-	70,552
固定資産合計	515,193	-	-	-	508,025
資産合計	18,142,120	-	-	-	18,199,244
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形	1,678,570	-	-	-	1,890,550
2. 工事未払金	1,164,766	-	-	-	1,879,153
3. 短期借入金	6,449,800	-	-	-	4,845,600
4. 未払法人税等	373,410	-	-	-	1,382,383
5. 前受金	160,918	-	-	-	173,910
6. その他	257,860	-	-	-	242,613
流動負債合計	10,085,325	-	-	-	10,414,209
固定負債					
1. 退職給付引当金	8,368	-	-	-	6,482
2. 役員退職慰労引当金	36,170	-	-	-	34,000
固定負債合計	44,538	-	-	-	40,482
負債合計	10,129,864	-	-	-	10,454,691
(資本の部)					
資本金	1,584,000	-	-	-	1,584,000
資本剰余金	1,338,350	-	-	-	1,338,350
利益剰余金	5,090,500	-	-	-	4,822,679
自己株式	595	-	-	-	476
資本合計	8,012,255	-	-	-	7,744,553
負債及び資本合計	18,142,120	-	-	-	18,199,244

2.(要約)四半期損益計算書

(千円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成17年10月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年10月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年10月期
	金 額(千円)	金 額(千円)	金額(千円)	増減率	金 額(千円)
売上高	8,079,146	6,723,434	1,335,712	20.2%	35,188,965
売上原価	6,735,526	-	-	-	28,822,318
売上総利益	1,343,619	-	-	-	6,366,646
販売費及び一般管理費	429,502	-	-	-	1,789,235
営業利益	914,117	-	-	-	4,577,411
営業外収益	1,214	-	-	-	42,042
営業外費用	28,603	-	-	-	171,332
経常利益	886,728	-	-	-	4,448,120
税引前四半期 (当期)純利益	886,728	-	-	-	4,448,120
法人税、住民税 及び事業税	360,809	-	-	-	1,874,705
四半期(当期)純利益	525,918	-	-	-	2,573,415

3.(要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

(千円未満切捨)

区 分	当四半期 (平成17年10月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年10月期 第1四半期)	(参考) 平成16年10月期
	金 額(千円)	金 額(千円)	金 額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	886,728	-	4,448,120
減価償却費	7,550	-	32,009
引当金の増加額	4,056	-	18,724
受取利息及び受取配当金	138	-	986
支払利息	22,795	-	141,956
たな卸資産の増加額	796,066	-	1,735,559
前渡金の減少額	7,969	-	164,581
その他流動資産の増減額(増加:)	38,349	-	6,280
仕入債務の増減額(減少:)	921,862	-	559,355
前受金の減少額	12,992	-	102,523
その他流動負債の増減額(減少:)	26,054	-	58,512
その他	634	-	3,848
小 計	789,029	-	3,574,063
利息及び配当金の受取額	138	-	986
利息の支払額	25,242	-	122,934
法人税等の支払額	1,370,632	-	1,419,610
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,184,765	-	2,032,504
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金・積金の純減少額	-	-	198,100
有形固定資産の取得による支出	18,682	-	61,900
その他	1,890	-	7,341
投資活動によるキャッシュ・フロー	20,572	-	128,857
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	1,604,200	-	493,700
株式の発行による収入	-	-	1,852,674
長期借入金の返済による支出	-	-	500,000
配当金の支払額	214,846	-	159,414
その他	118	-	476
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,389,235	-	1,686,483
現金及び現金同等物換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増加額	816,103	-	3,847,846
現金及び現金同等物の期首残高	7,606,824	-	3,758,977
現金及び現金同等物の期末残高	6,790,721	-	7,606,824